

【件名】

教育センター跡地に係る保健所の移転検討について

【要旨】

令和3年度に教育センターが子ども・若者支援センター等複合施設（中野区中央1-41-2）へ移転し、現在その跡地を教育センター分室として活用しているところである。

教育センター跡地については、区有施設整備計画に基づき、将来的には保健所の移転を予定しており、今後、移転に向けた検討を進めていく。

1 現保健所の概要

住所	中野区中野2-17-4
敷地面積	1,652㎡
延床面積	2,086㎡
建築年度	1973年度
備考	隣接する旧中部保健福祉センター（延床面積554㎡）も保健所事務の補助スペースとして使用している。

2 検討の方向性

(1) 区有施設整備計画上の位置付け

保健所は教育センター跡地に整備する合同庁舎へ移転するとともに、隣接する野方保育園の土地とあわせて検討することとしていた。

(2) 現在の教育センター跡地の活用状況

教育センター跡地は、教育センター分室として活用している。

(3) 保健所の移転検討

- ・ 隣接する野方保育園との関係については、保育園における園庭の確保や利用者動線の分離などを鑑み、一体的な土地利用ではなく、教育センター跡地のみを活用し、新たな保健所整備の検討を進める。
- ・ 今後、保健所機能として必要な面積を精査していくが、感染症拡大時の緊急対応や一定の駐車スペースを要することなどを考慮し、合同庁舎とはせず、保健所単独の施設を想定し、検討を進める。
- ・ 現在教育センター分室で実施している各事業については、保健所の移転検討とあわせて今後の方向性を整理していく。

3 今後の予定

令和6年度 教育センター跡地（保健所移転予定地）の土地測量

令和7年度以降 順次、基本計画・基本設計等に着手